

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	21762	
事業名	高齢者福祉バス運営補助金						
評価担当課	所属名	保) 高齢保健福 高齢福祉課					
	課長名	石崎 憲史	担当者名	永井 亮次	電話番号	211-2976	
施策名	主	地域で共生する環境づくり					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	高齢者団体の地域貢献活動、介護予防活動等の用に供するなど、高齢者の社会参加活動を支援する。				
		長期	高齢者団体の地域貢献活動、介護予防活動等の用に供するなど、高齢者の社会参加活動を支援する。				
	取組内容	札幌市社会福祉協議会が民間バスを借上げ、「高齢者福祉バス」として、高齢者団体の利用に供している。これにかかる費用について、市より札幌市社会福祉協議会に補助を行う。					
	実施結果	2021年度実績 年間利用人員数: 1, 238人 年間利用台数: 54台					
事業実施における工夫点	市民向けパンフレット等への掲載により事業内容を紹介し、市民への適切な情報提供に努めている。						
対象者	高齢者団体等			開始	昭和46年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	札幌市高齢者福祉バス運営費補助金交付要綱						
他都市の状況	千葉市(いきいき活動外出支援事業)、福岡市(福祉バス事業)など						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	5,529	28,000	5,638	20,000	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	0.1	0.1	0.1	0.1	
人件費	720	720	720	720	
計(事業費+人件費)	6,249	28,720	6,358	20,720	
事業費の内訳	令和3年度決算	高齢者福祉バス運営補助金: 5, 638千円			
	令和4年度予算	高齢者福祉バス運営補助金: 20, 000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	年間利用台数		
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
	45台	413台	54台	413台
活動指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
成果指標1	指標名	年間実利用人員数		
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
	1,043人	15,750人	1,238人	17000人
成果指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
項目	判定	理由		
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	高齢者の外出機会の創出や、参加者相互の交流を深めるなど各種高齢者団体の活動の促進につながるとともに、利用者の社会参加、地域貢献活動、介護予防等の促進に寄与している。なお、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用件数は減少し、コロナ前の水準には到達しなかった。		
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	平成21年度より利用団体による一部負担を導入し、現在はバス借上料と運転手宿泊費の3割、バスガイドを利用した場合のガイド料とガイドの宿泊費全額が利用団体の負担となっている。受益者負担の適正化を図りつつ、一定程度の利用があることから、適切な事業水準であると考えられる。		
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	B	当事業は、高齢者の社会参加、地域貢献活動、介護予防等につながるものとして有効であり、また実施主体である札幌市社会福祉協議会において適切な運営が行われている。しかしながら、事業目的をより効果的に達成するため、工夫の余地があると考えられる。		
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用件数はコロナ前の水準に比べ減少したものの、一定程度の利用があり、社会参加、地域貢献活動、介護予防等にも利用ができる事業であるため、高齢者団体等のニーズに応えている。		
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映			
今後の改善点	利用状況の推移を見ながら、必要に応じて、利用条件等について実施主体の札幌市社会福祉協議会と協議を行う。			
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0 千円
今回の評価	○ A ● B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
評価の理由	高齢者団体等からのニーズが一定程度あり、高齢者の社会参加、地域貢献活動、介護予防等の促進に寄与していると考えられるが、事業目的をより効果的に達成するため、バスの利用条件等を検討する余地があると考えられる。			
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	● 改善 ○ 現状維持 ○ 休止・廃止 高齢者団体等からのニーズが一定程度あり、高齢者の社会参加、地域貢献活動、介護予防等の促進に寄与していると考えられる。なお、事業目的をより効果的に達成するため、バスの利用条件等について実施主体の札幌市社会福祉協議会と協議を行っていく。		
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 次年度も現状並みの事業水準を維持できるよう、実績を勘案し同程度の予算を確保する。		見直し効果額 0 千円